

就業規則の見直し



株式会社 アメニティ

【所在地】那覇市
【職種】飲食サービス業
【事業内容】レストラン、居酒屋、和食店、ピストロ、お届け料理、ケータリング、学校給食、宅配寿司
【従業員数】223人(うち非正規153人)

INTERVIEW



課題

PROBLEM

従業員に長く働いてもらえ、成長できる職場にするため、古い就業規則を法律と現状に沿った内容に修正したい。

2018年度に、県の正規雇用化プロジェクトに参加しました。その際、当社の強み弱みを見直したところ、多くの従業員を抱える飲食業は従業員がどれだけ成長できるか、どれだけ長く働いてもらえるかが会社を強くすると気づきました。その基本となる労務関係の整備が急務でしたが、既存の就業規則は2008年に作成したもので、内容が古くなっていました。また、昨年子会社と合併したため、それに伴う見直しも必要でした。

女性スタッフも多く、介護や育児との両立のため、多様な働き方に対応する制度も整備し、正社員登用、安定雇用につなげたいです。



取り組み

ATTACH

既存の就業規則を一つ一つ確認。現状とのズレを正し、法改正に沿って修正。育児介護休業規程にも取り組む。

既存の就業規則はほとんど活用していなく、形だけのものになっていました。社労士の方と一緒に改めて確認したところ、内容がかなり古く、現状ともズレがありました。昨年の法改正などにも合わせ、当社の現状に沿った内容にするため、社労士の方から改善案をいただき、修正していきました。

ちょうど労基署から女性の働き方について調査がありました。育児介護休業規程について指導を受けて整備を進めていたため、修正した就業規則を基に、平行して取り組みました。

COMMENT

実際に体験された皆さんの声を聞きました。



利用した担当者の声
専務取締役
伊志嶺 智子 さん
総務課長
松川 博幸 さん



アドバイスした専門家の声
社会保険労務士
前里 久誌 さん

就業規則は、従業員が働きやすい環境を作るためのツールだということがよく理解できました。今後は従業員にも周知しながら活用し、それぞれが活躍できる活気のある職場を作りたいです。

法律や実態に合わせて改定し、正社員や無期社員への転換制度も導入。非正規社員の雇用の安定はモチベーションのアップにつながり、さらには経営の発展につながるものと確信しています。

成果



短時間正社員、無期社員を追加し、転換制度も整備。さまざまな働き方に対応できる。

RESULT

現在の従業員の雇用形態、有給休暇の取得状況、休職や特別休暇制度、残業時間について確認しました。合併に伴い、新しく36協定を作成中でしたが、現状の残業時間とのズレがあったため修正し、届け出を済ませました。

従業員の種類に、短時間正社員と無期社員を追加し、正社員転換制度、無期雇用転換制度も追加しました。これまで、育児や介護との両立のために正社員を諦めていた従業員もいましたが、短時間正社員を設けたことで、さまざまな働き方に対応できるようになりました。

勤務時間の異なる部門が多岐にわたるため、始業・終業時間、休憩時間などは別表にまとめ、分かりやすくしました。

ちょうど育児休業中の従業員がいるため、育児休業給付金などの手続きについて情報収集をしているところでした。初めてのことで戸惑いもあったのですが、今回、育児介護休業規程を整備でき



たので、活用していきたいです。

就業規則を整備したことは、各部署のリーダーや店長などに説明しています。中には、より詳しく内容を知りたいと希望してきた方もいて、それぞれの考え方に変化が表れてきていると感じています。今後は、定期的な勉強会でより理解を深めていきながら、さらにパートやアルバイト従業員への周知に努めていきます。

